

5 令和5年度関係機関への事業報告書

1) 埼玉県 令和5年度事業報告書

特定非営利活動法人つるがしま里山サポートクラブ

1. 事業の成果

① 人の手を必要としている樹林地の伐採、下草刈り、枝打ち等の維持管理に関する事業
私たちが係わる3つの市民の森で整備活動を行い、何とか里山環境を維持できた。

里山整備では、2012年から導入したウッドチップパーが威力を発揮している。伐採した雑木や竹を粉碎し、林に撒くことで、枝葉や竹の残材の山を残さずすみ、市民の森利用者から好評を得ている。また里山整備作業にて、雑木林の下草刈り作業にハンマーナイフモアを使用し、効率よく整備している。このように、高齢化して体力も弱ってきた我々は、大型機械を導入し、なんとか森林作業をこなしている。

私たち NPO は、長年市民の森を整備し、この整備された市民の森で、小学校の自然学習などを行い、地域に貢献してきた。令和5年度には、「全国緑の都市賞コンクール」において国土交通大臣賞を受賞するなど、いくつかの表彰を受けることができた。これを励みに、今後も地域の樹林地整備と、有効活用を続けていきます。

② "里山の自然の恵みを通じた子ども達の健全育成事業

毎年行っている市民の森の里山体験会は、3か所の市民の森で開催することができた。昨年同様参加人数はいまいちだったが、それでも多くの子供たちが嬉々として参加してくれた。タケノコ掘り体験会も、太田ヶ谷の森と、五味ヶ谷市民の森で行い、参加した家族に好評であった。また昨年に続き市民の森での7年目となる藤小学校の総合学習では、藤金市民の森森と大谷川に親しんでもらう指導を行った。また、流しソーメン体験や焼き芋体験のお手伝いも行い、藤小学校は、埼玉県のホームページで、特色ある体験活動の紹介として、記事が掲載された。昨年からはちの巣保育園に協力し、竹細工指導を行った。今後未就学児童施設との交流を深め、幼児から里山の楽しさを知ってもらおうきっかけができた。また、NPO 法人カローレの依頼を受け、竹細工教室を開催し、学童保育児童の体験活動に協力した。”

③ 間伐材などを活かした木材加工活動、技術開発等職業能力開発事業

今年市民の森で間伐したコナラをシルバー作業場に運び、2015年に購入した所有の製材機で、板材に加工した。この板材をつかい、間伐材ベンチを作り、地域の医療センターに寄贈した。

④ 里山を活かしたレクリエーションによる市民団体との交流事業

里山での各種イベントにおいて、地域の支え合い協議会や市内の市民活動団体との連携活動を実施している。門松教室は、昨年同様市民の森での野外実施を行った。市民の森の竹を使い、家族で協力して門松を作るイベントであるが、子どもたちが頑張った作った門松を自宅に飾ることができる。毎年高い評価を受け、盛況なイベントになっている。

我々の各種イベントに数年前から協力してもらっている坂戸の NPO 一二三富の会の森のプレーパークや門松教室に指導員を派遣し協力している。一昨年毛呂山町の友好団体が、森のプレーパークを始めため、用具の貸し出しやスタッフの派遣など協力している。

⑤ 里山の調査・保全活動及び、環境の保全に関わる一切の事業

2014年から地域の環境変化を調査するため、気温調査の継続を県の支援で記録観測器を市内23箇所に設置し、継続的な観測を実施している。2017年から運動公園にある小彼岸桜の新枝から新芽を

増やす活動を継続している。今年も、太田ヶ谷の森に植樹した桜の手入れと、傷つけられた桜を入れ替える作業を行った。また、藤金市民の森で、藤小児童の記念植樹用に子彼岸桜を提供し、植樹の手伝いも行った。太田ヶ谷の森では、各種団体や企業から送られた樹木が保存されており、数回に分けて、地元団体に協力して移植活動を行った。市の生活環境課の依頼に協力し、大谷川の清掃活動を実施している。昨年にも続き、太田ヶ谷の運動公園で落ち葉清掃イベントを開催し、地域美化の運動に貢献した。

⑥ 里山を活用した健康づくりなど保健、福祉の増進事業

社会福祉協議会に協力して社会的弱者を対象とした自然体験活動を行っている。例年行っているアペルトとの交流事業も1年ぶりに再会し、参加生徒は高倉市民の森の自然に触れ、感動してくれた。知的障害児を持つ親の会「鶴ヶ島なかよしっ子クラブ」から流しソーメンの協力依頼を受け、なかよしっ子クラブと一緒に美味しくソーメンを楽しんだ。

⑦ 間伐材などを活用した住宅改修及び福祉用具の開発、設置事業

鶴ヶ島市社協により推進されている「つるほっとベンチプロジェクト」に協力しベンチを制作し、設置した。このベンチ材料したもので、は、市民の森で伐採したコナラを加工し、制作したもので、市民の森の間伐材が有効利用された。

⑧ 地域の安全安心に関わる事業

該当事案なし

2. 事業実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業 (令和4年4月01日 至 令和5年3月31日)

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事人数	受益対象者	支出額 (千円)
①人の手を必要としている里山の伐採、下草刈り、枝打ち等の維持管理に関する事業	市民の森整備	10/28、 12/6,2/3	五味ヶ谷市民の森	平均13名	鶴ヶ島市民	238
	市民の森整備	5/27,8/12,	高倉市民の森	平均13名	鶴ヶ島市民	159
	市民の森整備	8/26,1/27,	藤金市民の森	平均10名	鶴ヶ島市民	159
②里山の自然の恵みを通じた子どもたちの健全育成活動	蛍放虫と、筍掘り	4月23日	太田ヶ谷の森	3名	地域児童・住民	0
	タケノコ掘り体験会	4/22、5/5	五味ヶ谷市民の森	平均19名	地域児童・住民	37
	森のプレーパーク	6月4日	高倉市民の森	14名	地域児童・住民	412
	森のプレーパーク	9月2日	藤金市民の森	19名	地域児童・住民	395
	森のプレーパーク	11月11日	五味ヶ谷市民の森	22名	地域児童・住民	360
	藤小野外学習支援	5/11, 6/5,7/3、3/8	藤金市民の森	平均8名	藤小児童	0
	カローレ 竹細工	8月5日	西児童館	5名	地域児童	0
はちの巣保育園	11/18、12/2	はちの巣保育園	各8名	はちのす児童	0	
③間伐材などを活かした木材加工活動、技術開発等職業能力開発事業	木工活動	1/22、2/24	藤金木工所	平均12名	地域住民	
④里山を活かしたレクリエーションによる市民団体との交流事業	毛呂山 プレーパーク	7/29、11/25	大類の森	各4名	地域児童・住民	0
	坂戸プレーパーク・門松教室	11/3、 12/16	堀米の森	平均6名	地域児童・住民	0
	門松教室	12月23日	五味ヶ谷市民の森	19名	地域児童・住民	369

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事人数	受益対象者	支出額 (千円)
⑤里山の調査・保全活動及び、環境の保全に関わる一切の事業	小彼岸桜 挿し木による育成と植樹、購入苗木植樹	4/5,5/10,6/28,7/7,2/10,2/14 3/3	太田ヶ谷の森、脚折畑	平均9名	地域住民	690
	川の清掃作業	5/21,10/22	大谷川	平均10名	鶴ヶ島市民	0
	公園清掃作業	11月27日	太田ヶ谷運動公園	14名	地域住民	0
⑥里山を活用した健康づくりなど保健、福祉の増進事業	アペルト野外学習	6月16日	高倉市民の森	5名	地域住民	0
	友好団体流しソーメン	8月14日	農業交流センター	10名	地域児童	0
⑦間伐材などを活用した住宅改修及び福祉用具の開発、設置事業	ほっこり村診療所・間伐材ベンチ設置	8/28、10/26	ほっこり村	各5名	地域住民	65
⑧地域の安全安心に関わる事業	進展なし					

2) 道路・水辺のサポート制度の取り組み

佐野

道路・水辺のサポート制度

◎市長(道路建設課)との協定の基に活動

◎活動場所:平成28年から取り組んでいる。

1. 道路・水辺のサポート制度の活動場所

市道22号線ほか6路線及び水路

(6号市民の森内 市道及び飯盛川)

(8号市民の森内 大谷川)

2. 2023年度(R5年度)活動実績

高倉市民の森 飯盛川	月日	5/27	8/12	1/10		活動日数	3日
	会員参加人数	11人	12人	17人		延べ参加人数	40人
藤金市民の森 大谷川	月日	5/21	8/26	10/22	1/27	活動日数	4日
	会員参加人数	9人	7名	10人	12人	延べ参加人数	38人

道路・水辺のサポート制度の市民の参加者は、多いときで、2020年には145人となっているが、最近は、70~80人の参加者となっている。この活動は、全市の自治会の清掃活動の終了後に開催しているもので、市民や自治会、支え愛協議会へのPRが不足しているかも知れません。本年は東洋デンソーさんも大谷川の清掃活動に参加してみたいとの提案もありますので、連携した活動体制が出来ればと思います。

3. 過去の活動実績

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	
活動日数	7日	10日	9日	10日	7日	7日	
延べ参加人数	55人	109人	87人	145人	95人	79人	
高倉市民の森 飯盛川	活動日数	3	5	4	6	3	3
	参加人数	30	59	41	86	45	30
藤金市民の森 大谷川	活動日数	4	5	5	4	4	4
	参加人数	25	50	46	59	50	25